

社是



私達が暮らすこの世界は、各国の経済が複雑にからみ合い、
無数の企業が営む活動によって常に動いています。
そして個々の企業は、
そこに属する人々の弛まぬ努力によって成り立っています。
では人は何によって動かされるのでしょうか。
自身の意欲。家族への思いやり。
そこが原点ではないでしょうか。
私達はそれを、企業成長の原動力にしたいと考えました。

理念は「愛」です。

経営理念

一、己を愛する

私達はこの世に生を受け、己の人生と云うものがある訳です。

当然自分自身今日より明日へと高めることが必要であり、

一期一会の人生を己に言い聞かせ、甘える事なくおごる事なく生きていくことこそ、
己を愛することである。

一、人を愛する

私達の父母、兄弟姉妹等、すべての家族に対する思いやりは、愛の原点であり、
友人に、隣人に、そして世界の人々に、この思いやりと互いが幸福にと願う心、
その思いやりが人を愛することである。

一、会社を愛する

会社は生まれながらにして地域社会の一員であり、

私たちを育ててくれた地域社会に、国家に、

そして世界に感謝し、それぞれに私達は力の限り奉仕しよう。

人の集まるところ必ず集団が自然発生する。

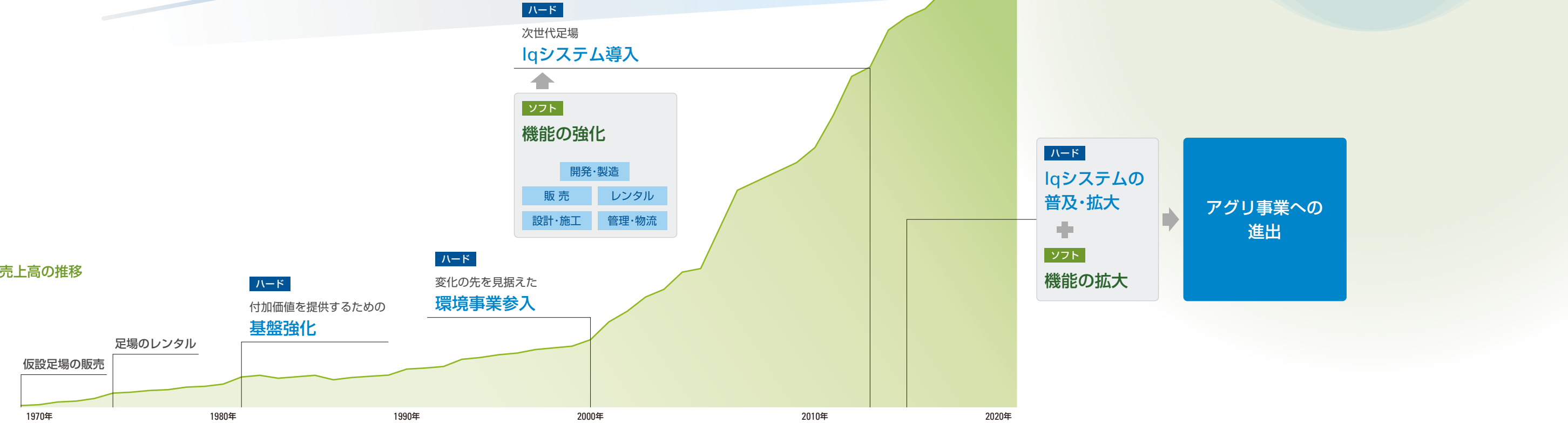
その一つに企業集団があり、その企業を通じて地域社会に、国家に、
世界に奉仕することがすなわち会社を愛することである。

タカミヤの歴史

タカミヤは、社会が抱える課題やその先の時代の変化を先読みし、そのたびに事業を変革し「しくみ創り」によって社会に価値を提供してきました。私たちの変革の歴史をご紹介します。

ビジネスモデルの変革

Iqシステムのデファクトスタンダードの確立



1974年～

足場レンタル事業の確立

1969年に仮設足場の販売業からスタートした当社は、すぐにレンタル業へと転換しました。大阪万博(1970年)の施工に際し、多くの建設業者が膨大な機材を大阪で調達し、使用後にはすぐに売却する動きから「仮設機材のレンタルビジネス」の時代を予期。事業構造の転換を決意しました。その後は、商品に対する保証金制度や、最低レンタル期間の設定など、今では業界で当たり前となった仕組みや制度を構築。1980年代より事業規模の拡大を図り、東京をはじめとして全国へと展開、さらには技術室の設置や機材センターの機械化、CADシステムの導入など、基盤強化に先んじて取り組みました。1990年代には安全性を向上させるために、独自の品質管理基準を設けました。

2000年～

「安全」「環境」「施工性」を追求した環境事業への参入

2000年代より、高速道路の建設や新設工事から、防災・維持補修に建設投資がシフト。その後の変化を見越した当社は、環境事業に参入。以降、成長テーマの重要事項として掲げ、事故の起きやすい山の斜面での防災工事に向けた「YTロックシステム」、高層マンション・高層建築物の大規模修繕工事をターゲットとした「リフトクライマー」など、様々な戦略的商品を導入してきました。

2010年～

Iqシステムによる業界の革新と「しくみ」の構築

50年にわたり変化のなかった仮設足場の革新を図るため、2010年、メーカー機能を獲得。次世代足場を自社開発し、2013年より市場に投入していきました。次世代足場「Iqシステム」は従来の高さ170cmから190cmへと変更しながらも施工性に優れ、業界のデファクトスタンダードの地位を着実に固めつつあります。また、自社で足場工事を担う工事を設立、次世代足場のプロモーションを推進しつつ、工事現場の人手不足への対応を図るなど、各機能が相互にシナジーを生む体制づくりを行いました。

2015年～

「しくみ」を活かした新たな事業領域への挑戦

コア事業である足場をもとに、様々なフィールドに進出しています。2015年からはアグリ事業にも参入しました。農業従事者の高齢化や経済的理由による離農など多くの課題を抱える第一次産業に対して、これまで仮設機材の製品開発で培ってきた金属加工技術を活用し、耐候性に優れた農業用ハウスの販売を開始しました。また、地震から住宅を守る制振フレームを開発・販売するなど、メーカー機能の強化を図り、新領域への価値提供を進めました。

2021年～

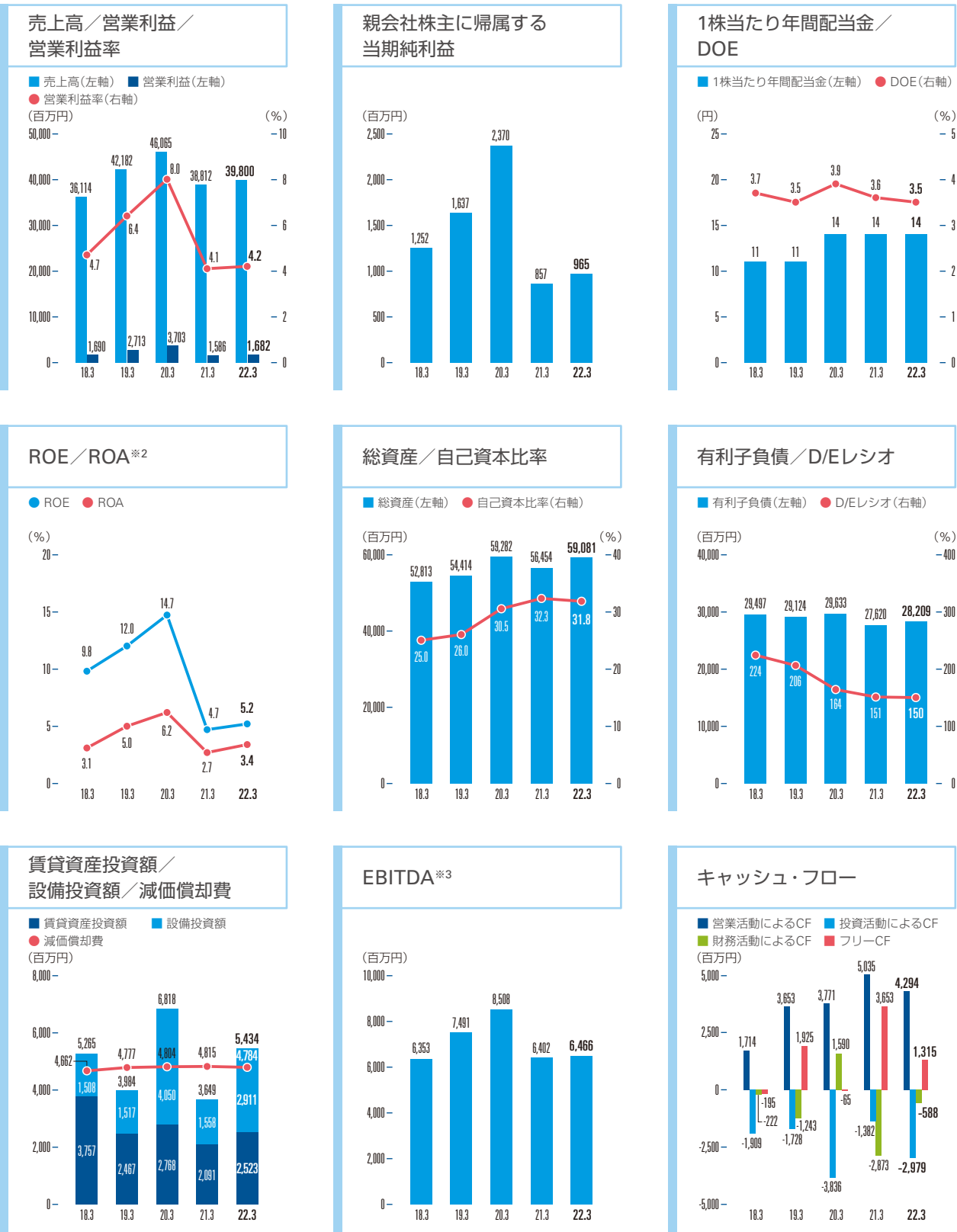
新たな「しくみ創り」でトランスフォームを加速

時代の変化を見据えてビジネスモデルを更新するとともに、高付加価値製品・サービスの開発を推進することで、企業価値の持続的向上のためのトランスフォームを遂げます。そして、新たな価値創造に向けたチャレンジを継続しながら、業界の質的发展に貢献する企業グループを目指していきます。

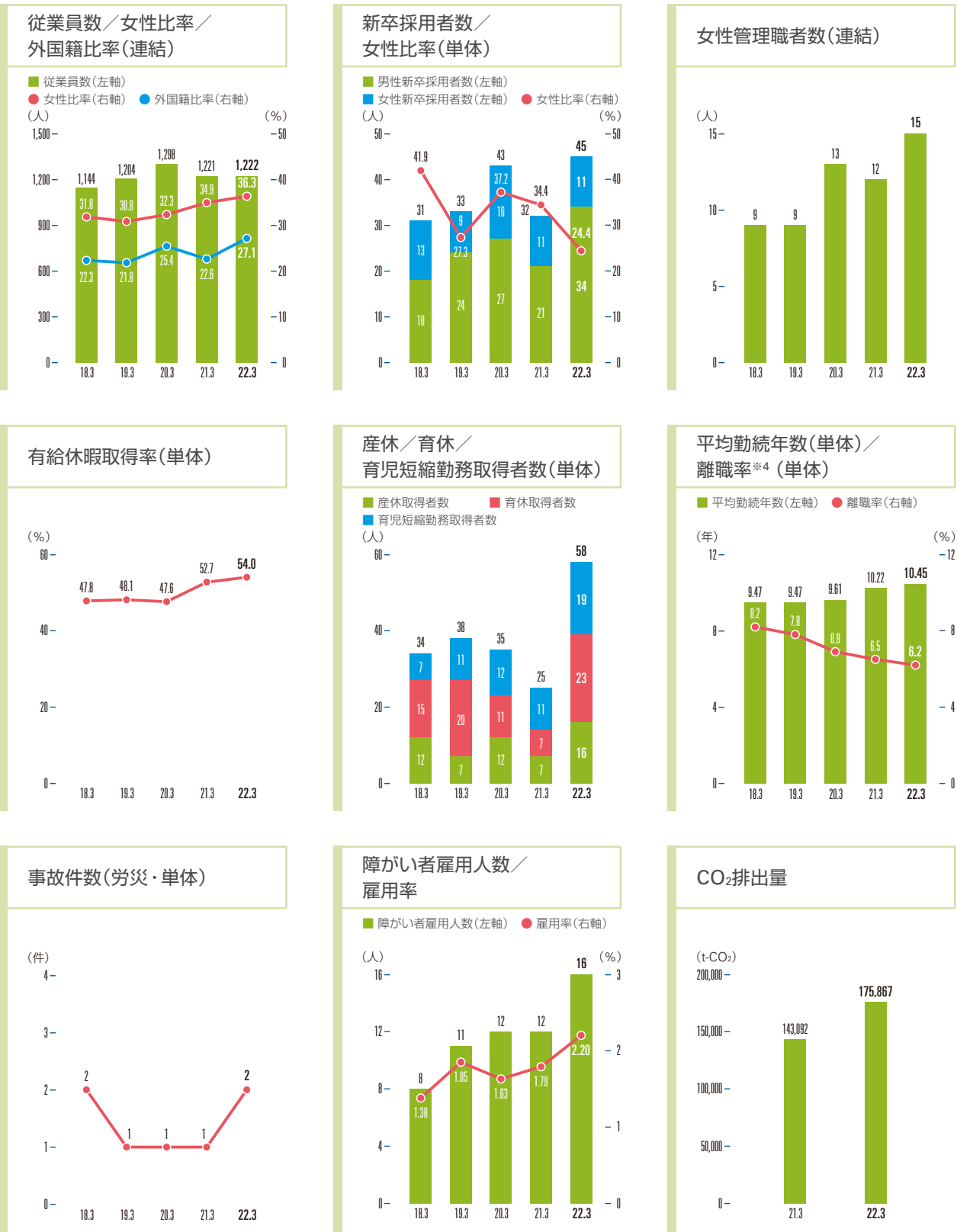
大阪万博	高度経済成長	建設投資のシフト	人手不足	生産性向上ニーズの高まり
仮設機材のレンタルビジネスの時代を予期	競合他社の価格競争	新設工事から、防災・維持補修へ	建設工事現場の人手不足 優れた人材の確保と生産性向上が課題に	建設工事現場だけでなく、農業などあらゆる分野で、生産性向上が求められる時代に

財務・非財務ハイライト

財務ハイライト※1



非財務ハイライト



(注) 1. 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てています。ただし、比率の指数は、表示桁未満の端数を四捨五入しています。
2. ROE(自己資本当期純利益率)＝親会社株主に帰属する当期純利益÷期中平均自己資本 ROA(総資産経常利益率)＝経常利益÷期中平均総資産
3. EBITDA＝営業利益＋減価償却

4. 離職率＝期中退職正社員数÷期首正社員数